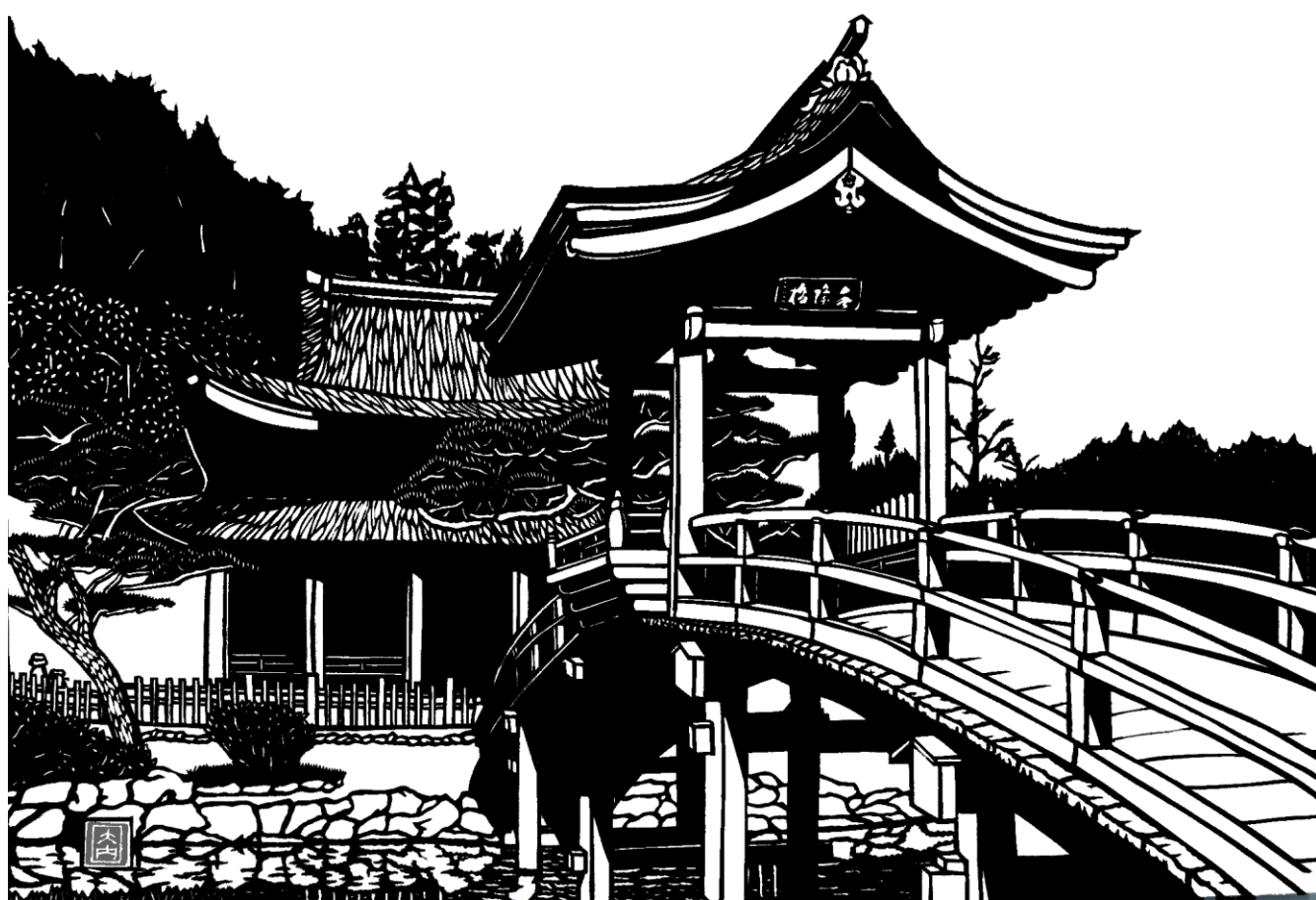


多治見市高齢者保健福祉計画 2018



平成30年3月

多治見市

「いつまでも元気で
地域で支え合うまち」の実現に向けて―



いよいよ超高齢社会を迎え、今後ますます高齢者の保健・医療・福祉の取組みの重要性が高まっています。特に、団塊の世代が75歳となる2025年に向けた対応は喫緊の課題と言えます。本市においては平成27年度から、高齢者が可能な限り、住み慣れた地域でその能力に応じて自立した生活を営めるよう、国の目指す「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組みを展開していますが、今後はさらに「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取組みを強化していく必要があります。

そのため、本市においては今後も引き続き高齢者一人ひとりがいつまでも元気で、地域の一員としてお互いに支え合うことができるまちづくりを目標とし、計画の推進を図ります。そのため、市民の皆様をはじめ、多職種が連携を図り超高齢社会ため、健康・医療・福祉に携わる方々とのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本計画策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました多治見市高齢者保健福祉計画策定委員の皆様をはじめ、各種アンケート調査にご協力いただきました多くの市民の皆様には心より御礼申し上げます。

平成30年3月

多治見市長 古川 雅典

多治見市高齢者保健福祉計画2018

目 次

第1章 計画の策定に向けて	1
1 計画策定の背景	1
2 計画の法的な位置づけ	1
3 計画期間	2
4 他の計画との関係	2
第2章 現状の評価	3
1 高齢者（被保険者）の現状	3
2 介護保険サービスの実態把握	7
3 ニーズの把握	10
（1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	10
（2）在宅介護実態調査	12
4 施策の実施状況及び評価	16
（1）施策の実施状況・評価	16
（2）介護保険サービスの提供状況	18
5 地域課題の整理	21
第3章 計画の基本的な考え方	23
1 基本理念	23
2 基本目標	23
3 2025年までの中長期的な視点に立った施策の展開	24
4 日常生活圏域の設定	25
5 計画の体系	26
6 施設整備に対する考え方	27
第4章 施策の展開	29
【基本方針1】 地域包括ケアシステムの強化	29
1-1 地域包括支援センターの運営	29
1-2 生活支援・介護予防サービスの充実	30
1-3 地域ケア会議の推進・活用	33
1-4 地域で住み続けられる環境整備	34
1-5 介護者に対する支援体制の強化	35
【基本方針2】 介護保険サービスの充実と適正化	37
2-1 介護保険サービスの提供	37
2-2 介護保険事業の適正な運営	48
2-3 介護人財の確保・育成と技術向上	49

【基本方針3】 在宅医療・介護連携の推進	51
3-1 現状の把握と課題の抽出	51
3-2 在宅医療・介護の連携強化	52
3-3 普及啓発と研修の実施	53
【基本方針4】 認知症施策の推進	54
4-1 認知症に対する理解と啓発	54
4-2 認知症相談窓口の充実	55
4-3 認知症高齢者とその家族への支援	56
【基本方針5】 生きがいのある生活の支援	58
5-1 役割を持てる生活への支援	58
5-2 地域の支え合い活動の支援	59
5-3 高齢者の社会参加の促進	61
第5章 介護給付費等対象サービス	63
1 人口及び被保険者の推移	63
2 要介護（要支援）認定者数の推移	64
3 居宅サービス・地域密着型サービス・施設サービス給付費の推計	65
4 介護予防サービス・地域密着型介護予防サービス給付費の推計	66
5 地域支援事業費の推計	66
6 標準給付費の推計	67
7 介護保険の財源内訳	67
8 第1号被保険者の保険料	68
9 保険料基準額	69
10 第2号被保険者の保険料	70
第6章 計画の推進	71
1 計画の推進体制	71
2 評価方法	71
資料編	75
1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（結果概要）	75
2 在宅介護実態調査（結果概要）	78
3 地域包括ケア「見える化」システムによる地域分析（結果概要）	87
4 多治見市高齢者保健福祉計画策定委員会 開催経過	93
5 多治見市高齢者保健福祉計画策定委員会 名簿	94
6 多治見市高齢者保健福祉計画策定委員会 設置要綱	95
7 用語集	97

